

# 今後の取組み

実現に向けては様々な課題がありますが、足立区を通ることの有意性について確認することができました。引き続き、社会情勢等を見据えながら、8号線延伸の実現に向けて、以下の取組みを進めていきます。

## 収支改善方策の検討

需要予測結果を踏まえ、整備計画・運行計画の見直しや、資金調達等の収支改善の方策について、検討を深めていきます。

## まちづくりの推進

本路線の沿線地域における住宅地の更新や開発事業等、需要確保と整備効果の更なる向上に寄与するため、まちづくりと鉄道整備とを一体的に考えていきます。

## 関係機関との連携・協働

地下鉄8号線延伸の実現には、利用者や住民、国や関係自治体、交通事業者、沿線の企業など、関係者の理解と協力が不可欠です。このため、住民のみなさんに地下鉄8号線延伸の必要性についての理解を深めていただくとともに、関係機関との協働関係を構築し、国に対する補助制度の拡充の要請などを進めていきます。

# 足立区地下鉄8号線整備促進大会

足立区では、平成10年度から毎年度「地下鉄8号線整備促進大会」を開催し、地域と議会、行政が一丸となって区内延伸の実現を目指して取り組んでいます。



地下鉄8号線の整備により、大きな効果が期待されます。この実現のために、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

## お問合せ先



■ご質問、ご意見等につきましては、以下の担当までご連絡ください。

足立区 都市建設部 鉄道立体推進室

(直通)03-3880-5937

(FAX)03-3880-5615

(H25.11)

「美しいまち」は「安全なまち」



ビューティフル・ウインドウズ運動展開中

再生紙を使用しています  
登録番号25-1826



# 地下鉄8号線の位置付け

東京圏における高速鉄道を中心とする交通網整備の基本的な計画として、「運輸政策審議会答申第18号（平成12年1月27日）」が策定されました。その中で、8号線（有楽町線）の延伸として「豊洲～住吉」間、「押上～野田市」間が目標年次（平成27年）までに整備着手することが適当な路線（A2）とされました。

（注）「住吉～押上～四ツ木」間は11号線（半蔵門線）と共用

- 8号線
- JR
- 地下鉄
- 私鉄



## 8号線沿線の状況



葛西用水親水水路（足立区）  
春には水路沿いの桜が満開です。

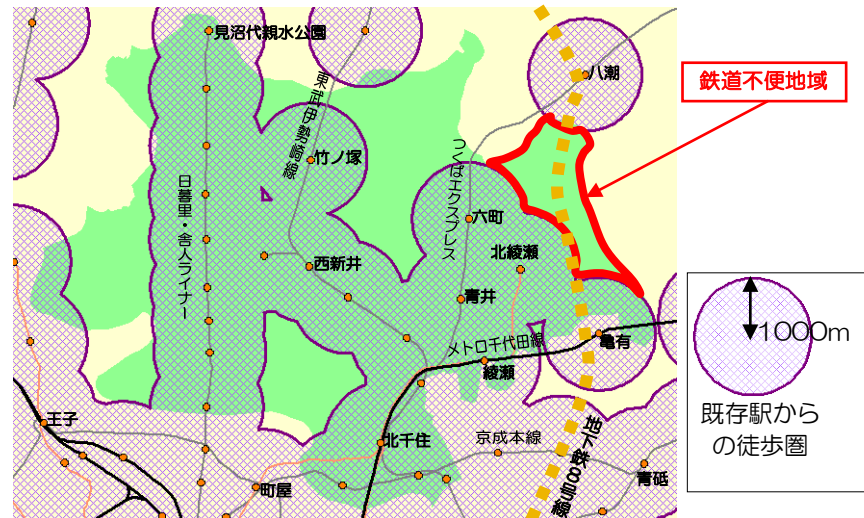


押上地区  
交流・観光・産業拠点を形成する東京の新たなシンボルとして注目を集めています。



豊洲地区  
豊洲を含めた臨海部は、マンションやオフィスビル等の開発が進んでいます。2020年の東京オリンピックでは、周辺の施設が会場として活用される予定です。

# 期待される効果



**鉄道不便地域の解消**  
足立区北東部の鉄道駅から離れている地域に8号線が通る計画となっており、新駅の設置によって、鉄道駅までのアクセスが改善されます。

**多様なルート確保**  
区内の鉄道路線の多くは、北千住駅に集中していますが、災害や輸送障害等の発生時には、8号線はこれら既存路線の代替機能を果たします。

## アクセスの向上

亀有駅	四ツ木駅	押上駅	錦糸町駅	豊洲駅
	現行29分、乗換2回 ⇒ 開業後6分 乗換なし	現行27分、乗換1回 ⇒ 開業後13分 乗換なし	現行31分、乗換1回 ⇒ 開業後15分 乗換なし	現行45分、乗換1回 ⇒ 開業後27分 乗換なし

## 亀有～八潮間の移動時間変化

＜既存バス利用＞	＜8号線利用＞	＜既存鉄道利用＞
八潮駅南口 ⇄ 6分 新広橋 ⇄ 6分 大谷田一丁目 ⇄ 4分 亀有駅北口 [合計16分]	八潮駅 ⇄ 3分 中間駅② ⇄ 3分 中間駅① ⇄ 2分 亀有駅 [合計8分]	八潮駅 ⇄ 8分 北千住駅 ⇄ 7分 亀有駅 [合計15分]

※北千住駅での乗換時間を含まない。

## 環境負荷の軽減

自動車から鉄道への転換を図ることで、道路混雑の緩和、二酸化炭素等の発生を抑制できます。また、地下に鉄道を整備することで、葛西用水の桜並木をそのままに、地域環境への負荷を軽減できます。

## まちの活性化

8号線の整備、新駅の設置により、足立区東部地域における商業の活性化、居住環境の整備など、まちづくりの進展が期待されます。

**地下鉄8号線の整備によって、大きな社会的効果が期待できます！**